

一般質問予定表

平成30年第1回定例会（第4号）

13番 奥田富代子 議員（公明党議員団） 【一問一答方式】

- 1 特別支援教育の充実について
 - ① 市の施策は。
 - ② 発達障害のある子供への対応について。
- 2 学校給食の残渣について
 - ① 小中学校における給食残渣の状況と処理状況は。
 - ② 食べ残しを減らす対策は。

12番 玉田隆紀 議員（公明党議員団） 【一問一答方式】

- 1 マイナポータルについて
 - ① マイナポータルの事業内容について。
 - ② 子育てワンストップサービス事業について。
 - ③ スマートフォンなどのタブレットの活用について。
- 2 健康づくり事業について
 - ① 岩出市の健康づくり事業と今後の計画について。
 - ② 県の健康づくり運動ポイント事業の考えについて。
 - ③ 県からの協力依頼について。
- 3 スポーツ施設整備事業について
 - ① 大宮緑地総合運動公園の整備の考えについて。

15番 増田浩二 議員（日本共産党議員団） 【一問一答方式】

- 1 岩出市の特産品化と地域経済活性化について
 - ① ねごろ歴史の丘を観光の起爆剤にするとと言われてきたが、この間の実態状況は。
 - ② 区・自治会長の総会で、歴史の丘には地元産品がほとんど売られていない。地域の特産品開発に力を入れるべきではとの声があったが市の見解は。
 - ③ 岩出市の特産品となる新商品を開発したいと意欲ある方々も増えてきている中で、地域産業活性化につながる、商工会、農協、住民を巻き込んだ岩出市の特産品化を調査研究、支援する組織を立ち上げるべきではないか。
 - ④ 岩出市の特産品化を目指している方たちには、市としてどのような支援策を考えているのか。観光面、地域経済面を考える上でも力を合わせていくべきですが。

2 住持池について

- ① 和歌山の民話のひとつに岩出市の伝説として語られる住持池の伝説。現在、この住持池は堤防の傷みがひどくなり改修工事も進められています。市として住持池についての民俗的認識はどのような見解をもっているのか。
- ② 観光面の視点では、以前、坂本神社や住持池方面については、整備は図らないとの答弁がされました。地域の遺産を活用すべきではないか。なぜ活用しないのか。
- ③ 住持池には、以前から伝説に関わる説明看板などありませんでしたが、堤防改修を機会にきれいな景観を知っていただくことを含めて、新たな看板などを設置して観光の一助となる対応を考えてはどうか。
- ④ 住持池伝説に関連した、地元産品なども研究してはどうか。

3 職員体制について

- ① 人口5万3千人の自治体として、住民サービスを行っていく中では、どのような職員体制が望ましいと考えているのか。
- ② 人口3万人の時点と5万3千人の現在でも職員体制はほとんど変わらないものとなっている。職員の仕事量という面で労働強化となっていると考えるが見解は。
- ③ 国、県から新たに岩出市に移管されてきた仕事もある中で、職員にはどれほどの業務量が増えたと考えているのか。
- ④ 住民サービス向上や経済活性化など各種施策を提案しても、日常業務に追われて調査や研究を行えない状況もあるのではないかと。結果的に住民サービス施策の硬直化につながっている点があるのではないかと。
- ⑤ 年休取得率は、どのような実態なのか。
- ⑥ 職員の健康実態は、どのように見ているのか。また、病休病欠の実態は。
- ⑦ 早期退職をする職員が数多く出た時期もあるが、市としてこの点はどのように見てきたのか。
- ⑧ 職員定数の適正化については、考え方を見直すべきではないかと。

6番 田畑昭二 議員（公明党議員団）

【総括方式】

1 音響設備の整った音楽ホールの設置を

- ① 新市民プールのオープンにより、旧市民プールが廃止となるため、跡地に市民の要望の多い音楽ホールの建設をしてはどうか。

2 動物愛護管理法改正後について

- ① 改正後、殺処分ゼロへの取り組みは進んでいるのか。和歌山県での殺処分数の経緯は（過去3年間）どうか。
- ② 当市における和歌山県の「わうくらす」事業は、どの程度実施されたか。
- ③ ふるさと納税の活用により殺処分ゼロの活動を行っている自治体なども参考にしてはどうか。

- 3 避難所運営ゲーム（HUG）について
 - ① HUGゲームを広く市民団体に普及してはどうか。
 - ② 大災害の時の避難所マニュアルは。また、その時の中心者は誰かを条例等で決めておく必要はないか。

14番 市來利恵 議員（日本共産党議員団） 【一問一答方式】

- 1 学童保育について
 - ① 安心・安全な子育て支援を行えるよう運営方針やマニュアルがあるが、委託先指導員への周知・徹底はどうか。
 - ② 4月から新年度が始まり、新児童などの情報共有は、どのように行っているか。
- 2 ゴミ問題について
 - ① 平成30年度の委託料（ゴミ処理運転）について、詳細を求める。
 - ② ゴミを減らす取り組みを行っているが、運転委託料との関係をどのように考えているのか。
 - ③ 今後、委託料の増加も考えられるのか。
 - ④ 事業系ゴミについて、取り組みと課題は。
- 3 就学援助の充実を
 - ① 支給額の引き上げを。
 - ・国基準と岩出市との比較。
 - ・他市との比較。
 - ・なぜ、引き上げないのか。
 - ② 入学準備金の前倒し支給を。
 - ・県内の実施状況は。
 - ・前倒し支給実施を。

16番 尾和弘一 議員 【一問一答方式】

- 1 水道について
 - ① 水道法改正・・・企業参入はどうなるのか。
 - ② 岩出市の水道はどうなるのか。
 - ③ 経費削減・・・水道検針 スマートメーターの導入はどうか。
 - ④ 岡田第一浄水場の給水井戸・・・現状と後処理は安全か。
- 2 被害者支援について
 - ① 犯罪被害者等基本法における地方自治体の責務はどうか。
 - ② 岩出市内における被害者への対応と現状はどうか。
 - ③ 犯罪被害者の相談窓口はどこか。
 - ④ 被害者支援条例の制定の考えはどうか。
- 3 市内ため池について
 - ① 堤防の雑木伐採後の処分はどうか。
 - ② 市民から苦情の声にどう答える。

4 那賀病院の労働実態について

- ① 36協定違反の超過勤務について・・・その後の経過はどうか。
- ② 違反状態を改善するため、どうしたのか。

5 種子法について

- ① 廃止による弊害についての認識はどうか。
- ② 米、麦、大豆、白菜、キャベツはどうなるのか。
- ③ 今後どのように取り組むのか。

6 教育環境の改善について

- ① 岩出市教職員の勤務時間の実態はどうか。
- ② 改善の方針はどうか。
- ③ 中央教育審議会の方針・・・どのように実践していくのか。